

質 問 回 答 書

2023 年 12 月 25 日

「カンボジア国教員養成大学強化を通じた基礎教育の質改善プロジェクト」

(公示日:2023 年 12 月 13 日/公示番号:)について、質問と回答は以下の通りです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	企画競争説明書 10 頁(6)本邦研修 11 頁(9)実施体制及び業務分担	本邦研修実施に係る契約は経費負担も含めてすべて JICA で行い、コンサルタントチームは技術面以外では特段追加業務が生じない、との理解ですがそれでよろしいでしょうか。	ご理解のとおり、本邦研修実施に係る契約は経費負担も含めて JICA で行う予定です。
2	企画競争説明書 17 頁 第 2 章【2】第 5 条 1(4)	「業務進捗報告書」の記載がありますが、成果品リストには含まれないため、この文言を削除するという理解でよろしいでしょうか。 また、「添付資料」に「(オ)研修員受け入れ実績」とあります。本邦研修は本案件に含まないとのことですので、これは不要という理解でよろしいでしょうか。	「業務進捗報告書」は削除、「(オ)研修員受け入れ実績」は不要と訂正します。
3	企画競争説明書 25,28 頁 別紙「共通留意事項」2.選択項目 「他の専門家との協働」 別添「(参考)別途派遣する専門家の業務内容」	追加で活動を提案せず特記仕様書に書かれた活動を実施すると仮定した場合、コンサルタントチームが見積に計上する経費活動(一般業務費)は殆どない、つまりそれらについては本プロジェクト直営専門家が調達・経理業務を行うとの理解ですが、それで合っていますでしょうか。 そうでない場合、同じ仮定のもと、どの部分をコンサルタントチームの一般業務費に計上するこ	活動経費については本契約と直営専門家の経費に分けて計画していましたが、全額を直営専門家の経費として対応することに再整理しましたので、本契約では一般業務費を計上する必要はありません。 これに伴い、本案件の上限額から一般業務費を外し、企画競争説明書第3章4. の上限額の記載(33ページ)を以下の通り修正します。

		とが想定されていますでしょうか。	修正前:120,151,000 円(税抜) 修正後:113,658,000 円(税抜)
4	企画競争説明書 31 頁 第 3 章 2(5) 対象国の便宜供与	「通訳、家具、事務機器、Wifi」が「無」とのことですが、これらは本プロジェクト長期専門家の負担経費という理解でよいでしょうか、それとも本プロジェクトで見積に含める対象となるものでしょうか。	上記 3 のとおり。
5	詳細計画策定結果 4 頁 6(7)先方負担事項	「プロジェクトは P/BTEC での学会開催を財政的に支援することができるが、授業研究を実施するための運営費は P/BTEC が負担する。国際学会への参加は JICA 側が負担する」点について、P/BTEC で開催する学会および国際学会の必要経費(参加費・旅費交通費など)はプロジェクトの一般業務費に計上することが想定されていますでしょうか。またその予算管理・実施支援はプロジェクトと長期専門家どちらが行う想定でしょうか。	P/BTEC で開催する学会および国際学会の必要経費(参加費・旅費交通費など)は、直営専門家の経費から支出し、予算管理も長期専門家が行います。他方、同学会の実施支援はプロジェクトと長期専門家が協働して実施することを想定しております。
6	その他	プロジェクトを円滑に実施するうえで P/BTEC に秘書をおくことは有用と思われませんが、長期専門家の経費に含まれているでしょうか。	P/BTEC の秘書は 2 名配置予定で、長期専門家の経費に含んでおります(BTEC の秘書は現時点で人材の確保の見通しが立っておらず、不在となる可能性もあります)。

以上